

第 87 春季年会「講演奨励賞」表彰

産学交流委員会

日本化学会産学交流委員会では、平成 8 年度開催の第 72 春季年会から若い世代の講演発表者の研究活動の奨励を目的に、高分子、材料化学、材料の機能、材料の応用、資源利用化学の 5 部門の一般講演に限定し、「講演奨励賞」を贈り顕彰しており、昨年度からは化学の応用、実用化、事業化をめざす Advanced Technology Program (ATP) 部門をも選考の対象として表彰しております。

この「講演奨励賞」は、「①産業に対して、現在、または将来にわたり大いに寄与すると期待される基礎的または応用的な概念、アイデア、実験手法、実験結果などについて優れた講演でかつ講演者の今後の一層の研究活動発展の可能性を有すると期待されるもの、②探索研究から製品開発の過程で、化学に基づく技術がかかわり、それがブレークスルーや特徴ある製品性能を生み出すなど、製品開発に大いなる寄与をもたらした、優れた技術内容を含むもの」に対して社団法人日本化学会 会長名で表彰するものです。

平成 19 年度の第 87 春季年会は平成 19 年 3 月 25 日 (日) ~ 28 日 (水) までの 4 日間、関西大学千里山キャンパスで開催され、若手研究者 (40 歳以下の会員) を対象に審査し、産学交流委員会による選考委員会にて慎重に選考の結果、今年度の受賞者として、申請のあった 238 件の中から下記の 17 名が選出されました。選考委員会で高い評価を得て表彰に値すると認定された、これらの受賞者にはその栄誉をたたえ、さらに一層の研鑽を積まれますことを期待いたしまして受賞者の所属機関長を経由して、表彰状をお届けいたしました。

講演奨励賞受賞者

[高分子化学]

○中村晃史氏 (東京大学 大学院工学系研究科化学生命工学専攻)

1L4-30 「酢酸ビニルと一酸化炭素の交互共重合」

○野瀬啓二氏 (東京工業大学 資源科学研究所集積分子工学部門)

2L4-29 「分子配線を目指した π 共役系ポリピリジニウム誘導体の重合反応制御」

○越智庸介氏 (慶応義塾大学 理工学部化学科)

1M1-08 「 dendrimer への電子応答性機能分子の集積」

[材料化学]

○関 浩康氏 (東京理科大学 理工学部工業化学科)

1G5-11 「ラダーオリゴおよびポリフェニルシルセスキオキサンの合成」

○鈴木崇志氏 (早稲田大学 理工学研究科応用化学専攻)

2G5-32 「雲母劈開面を利用した単結晶性メソポーラスシリ

カ粒子の形成と配向制御」

○金原正幸氏 (筑波大学 数理物質科学研究科化学専攻)
3G5-26 「弱い配位子間相互作用を利用した微小金ナノ粒子二次元超格子の形成」

○渡邊宏臣氏 ((独)理化学研究所 フロンティア研究システム)

2G6-11 「様々な架橋ポリマーを用いた自己支持性ポリマーナノ薄膜の創製」

[材料の機能]

○野々村美宗氏 (花王株式会社 スキンケア研究所)

1G7-38 「手触りがヒト肌そっくりの人工皮膚」

○宇田亮子氏 (奈良工業高等専門学校 物質化学工学科)

3G7-16 「光応答マラカイトグリーン界面活性剤によるベシクル形成の光制御」

○江端英昭氏 (広島大学 大学院工学研究科)

3G7-48 「低分子材料を用いた溶液プロセス有機 FET (2) ;

[1] ベンゾチエノ [3,2-*b*] ベンゾチオフェン誘導体の合成と FET 特性]

○増尾貞弘氏 (京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研究科 高分子機能工学部門)

4G7-18 「有機蛍光性色素からなる単一ナノ結晶の光アンチバンディング」

[材料の応用]

○新木直子氏 (奈良女子大学 大学院人間文化研究科)

3G6-09 「高性能感圧塗料の開発を目指した白金 (II) 二核錯体で修飾した陽極酸化アルミ皮膜の酸素感受性評価」

○朴 昭妍氏 (岐阜大学 工学部機能材料工学科)

3G6-51 「ジュロリジル部位を含むクマリンの固体蛍光」

[資源利用化学]

○神田英輝氏 ((財)電力中央研究所 エネルギー技術研究所)

3C5-28 「抽出用液化 DME を再生利用する省エネルギー常温石炭脱水プロセスの開発」

[エネルギー変換材料・環境材料の開発最前線]

○津曲祐美氏 (兵庫県立大学 工学研究科物質系工学専攻)

2A6-13 「ミクロ相分離構造を利用した炭素材料の構造制御と EDLC 電極への応用」

○山口岳志氏 (東京理科大学 工学部第一部工業化学科)

2B9-48 「チタニア光電極作製に加圧法を用いた、高効率なプラスチックフィルム型色素増感太陽電池」

[未来材料]

○山内悠輔氏 (早稲田大学 大学院理工学研究科)

2A4-49 「溶媒揮発法によるメソポーラス金属のマイクロファブリケーション」